

編集後記

富山大学杉谷(医薬系)キャンパス研究活動一覧第36輯を刊行いたしました。毎年、研究者には、当該研究活動一覧と教員業績データ作成のための資料提出が求められてまいりました。この二つの資料作成は、異なった Format で実施されていたために、研究者の負担となっておりました。そこで、本年は、研究活動一覧の資料提出を教員業績データベースシステム(以下、業績DB)と連携することにより、原稿記載の簡便化を試みました。従来の word 形式のテンプレートによる原稿作成に加えて、業績DBの一括登録用 Excel ファイルを利用して原稿を作成していただく選択肢もご提案いたしました。

この結果、該当する130講座等のうち、10講座が Excel ファイル、残りが Word ファイルによりご提出頂きました。

講座等からの問い合わせの中で業績DBの利用方法に関する質問が非常に多く、業績DBの登録方法が十分に浸透していないようでした。さらに、病院職員や技術職員などの教員以外の職員は現在ログインIDを持たず、業績を登録することができません。また、各講座の研究活動一覧の原稿担当者は事務系・技術系職員である場合が多く、業績DBを利用できないため業績データの取りまとめに困難が生じました。

研究活動一覧は杉谷キャンパスの研究活動の歴史を刻む貴重な資料であり、今後の永い継続と保存が必須です。そのためには、正確な記載内容と、刊行維持のための研究者の負担軽減の双方への取り組みが必要です。今回初めて試みました業績DBを研究活動一覧に二次的に利用することにつきましては、まだ多くの課題が山積しており、今後さらに検討する必要があると感じました。

最後に編集、校正および発行作業に従事いただきました白木公康先生、中川 肇先生(医学系)、酒井秀紀先生、小泉桂一先生(薬学系)、高橋康丈先生(一般系)、医薬学図書館のスタッフのご尽力に深く御礼申し上げます。

編集委員長 笹原 正清